

カレフ監督
来日決定!

ブルガリアを代表する映画監督
カメン・カレフ未公開作品含め
3作品の上映+トーク



ブルガリアEU理事会議長国就任記念

ブルガリア映画 Day 2018

Ден на българското кино 2018
посветен на Българското председателство на Съвета на ЕС
- филмите на режисьора Камен Калев -

2018年 6月17日(日)

会場

eu2018bg.bg

アンスティチュ・フランセ東京 エスパス・イマージュ (飯田橋)

Българско председателство на
Съвета на Европейския съюз

主催:ブルガリア大使館 協力:マーメイドフィルム、VALERIA



ブルガリアは2007年1月1日にEU加盟国となりました。そして現在2018年の前半期、初めてEU理事会の議長国を務めています。この機会に日本の皆様はブルガリア文化を知って頂きたく、ブルガリア映画界を代表する若手監督、カメン・カレフの3作品をご紹介します。長編デビュー作『ソフィアの夜明け』は2010年10月に日本でも公開されましたが、2011年の『アイランド』と2015年の『フェイス・ダウン』は本邦初上映となります。ブルガリア国立演劇映画アカデミー (NATFA) を経てパリで映画作りをマスターしたカレフは実際に起きたことをモチーフとし、際立った映像表現で傑作を発表し続けています。国際的にも非常に注目されるカレフ作品と触れることにより、ブルガリアの“今”に興味を持って頂けると幸いです。



11:20 ~ 『ソフィアの夜明け』

Eastern Plays

自分の居場所を見つけられず孤独に生きる芸術家イツォ。ドラッグとアルコールに溺れ、何の希望も見出せない彼の人生は、家族と共にベルリンへ向かう途中にネオナチに襲撃されて足止めを食らったトルコ女性ウシュルと出会うことによって少しずつ変わっていく…。ブルガリアの首都、ソフィアで生きる人々をリアルに描いたカレフ監督の長編デビュー作。イツォ役のフリスト・フリストフにとっても映画初出演となったが、撮影終了後に不慮の事故によって急逝した。09年の東京国際映画祭で見事グランプリ、監督賞、男優賞の3冠を達成。

原題: Источни игри 英語: Eastern Plays 出演: フリスト・フリストフ / オヴァネス・ドゥロシヤン / サーデット・ウシュル・アクソイ
2009年 / ブルガリア / ブルガリア語、トルコ語 / カラー / 89分 ※日本語字幕版での上映



14:30 ~ 『アイランド』

The Island

パリで暮らす30代のカップル、ソフィーとダニエルは、ソフィーの提案でダニエルの生まれ故郷、ブルガリアへと向かう。黒海の離島に渡ったふたりを待ちかまえるのは、一風変わった住民たちとうるような着さ、そして愛を試すかのような思いがけない出来事だった…。実験的な手法で描かれるユニークな異色作。チリの鬼才監督、アレハンドロ・ホドロフスキーも出演。カンヌ国際映画祭監督週間、シッチェス映画祭ニュー・ビジョンズ部門出品。

原題: Островът 英語: The Island 出演: レティシア・カスタ、トゥーレ・リントハート
2011年 / ブルガリア、スウェーデン / ブルガリア語、英語、フランス語 / カラー / 108分 ※日本語と英語字幕版での上映 (with English subtitles)



18:00 ~ 『フェイス・ダウン』

Face Down

ブルガリアからフランスへ偽札を密輸しようとした罪で身柄を拘束されるフランス人のサミー。投獄を免れるため仏警察の情報屋となった彼は、国際的な人身売買ネットワークの捜査に協力することに。その過程で出会った未成年のロマ人娼婦エルカに惹かれ、あらゆる障害をはねのけて彼女を救おうとするが…。実話を基にした社会派サスペンス。主演のサミーに「ぼくを葬(お)くろ」(05)「わたしはロランス」(12)のメルヴィル・ブポー。

原題: С лице надолу 英語: Face Down 出演: メルヴィル・ブポー、ユーセフ・ハイディ、オシーヌ・シュトリ
2015年 / ブルガリア、フランス、ベルギー / トルコ語、英語、ブルガリア語、フランス語 / カラー / 104分
※日本語と英語字幕版での上映 (with English subtitles)

6/17 上映スケジュール Schedule

- 10:20 窓口 オープン・チケット+整理券の発売
10:45 開場
11:00 開演:ブルガリア大使挨拶
11:10 ブルガリアについてのお話
(毎日ブルガリア共和国大使館・文化担当 イリヤナ・コストヴァ)
- 11:20 「ソフィアの夜明け」上映 (12:50上映終了予定)
12:55 カメン・カレフ監督トーク (13:40 終了予定)
聞き手:佐向大 (『教師団』映画監督)
- 場内入替 —————
- 14:15 開場
14:30 「アイランド」上映 (16:20上映終了予定)
16:25 カメン・カレフ監督トーク (17:10 終了予定)
聞き手:小倉聖子 (映画宣伝 VALERIA)
- 場内入替 —————
- 17:45 開場
18:00 「フェイス・ダウン」上映 (19:45上映終了予定)
19:50 カメン・カレフ監督トーク (20:40 終了予定)
聞き手:坂本安美 (アンスティチュ・フランセ日本)

監督

カメン・カレフ

Камел Калев / Kamen Kaliv



1975年、ブルガリア、ブルガス州生まれ。02年、パリのフェミス(フランス国立音響映像芸術学院)卒業。長編デビュー作『ソフィアの夜明け』が第22回東京国際映画祭の東京サクラグランプリをはじめ数々の栄誉に輝く。その後も新作を発表する度に国際的な注目を集め、14年のカンヌ国際映画祭で特別上映されたオムニバス『Bridges of Sarajevo』ではジャン＝リュック・ゴダールらと並んで冒頭の短編を監督するなど、ブルガリア映画界を代表する映像作家として活躍を続ける。

会場

アンスティチュ・フランセ東京2F「エスパス・イマージュ」



最寄駅 JR「飯田橋」駅 西口 および、東京メトロ「飯田橋」駅 B3出口 より徒歩7分
〒162-8415 新宿区市谷船河原町15

当日一律
500円

- *各作品ごとの料金になります。
- *前売券のご用意はありません。
- *10:20の窓口オープン時に当日分上映チケットを全てご購入いただけます。

*この上映に関するお問合せ・マーメイドフィルム (TEL 03-3239-9401)